

ラーゴブルーの23

全400口 | 1口出資額150,000円(税込) | 総額6,000万円(税込) セレクトセール2023購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母は交流ダート重賞を制した逸材、砂の王道から世界へ参戦したい

現時点における馬体の特徴と適性

競走馬、種牡馬として超一級品の実績を残したハーツクライの娘である母は、JRAから公営南関東に移籍して大きく花開いた牝馬ダート戦線のトップホース。浦和のしらさぎ賞、大井の東京シンデレラマイルとローカル重賞の勝ち鞍を重ね、5歳4月のJPN3マリーンCでは、アイコンテラーらJRA勢の強豪を完封し、念願の交流重賞タイトルを獲得しました。6歳春から繁殖生活に入った母が、芝、ダート、距離の長短を問わず、幅広い優秀産駒を出しているドレフォンを父に迎えて誕生した牡駒の第3仔が本馬です。胴長で伸びやかなシルエットは母父譲り、幅があり逞しさに充ちている点は父似と、父系、母系の長所を上手に受け継いでいることは、馬体面での強力なセールスポイントといえるでしょう。直線的で鋼のごとき力強さがある首差し、胸筋豊富な胸前、ゆったりとした背中、容積が大きく形状も綺麗なトモ、胸部の深みが際立つ胴、飛節の造形が良く、靭帯がパワフルな後肢といったパーツも見どころ十分で、推進力に富んだ歩様を生み出す原動力にもなっています。芝もこなしますが、ダートのマイル〜中距離戦線で唯一無二の存在となることを目指し、迷わず突き進んで欲しい逸材候補です。

矢作芳人調教師コメント

父のドレフォンに似ているなというのが第一印象でした。とても健康そうな馬体と脚元から、芝とダートの二刀流で走れるのではないかと楽しみを抱かせてくれます。母ラーゴブルーの半姉ヤマノフェアリーを管理したことがありますが、非常に勝負根性に優れた子でしたから、そのあたりの個性が本馬にも備わっていれば、さらに楽しみが増すでしょう。実績が示す通りの優秀な母系、その底力にも期待しています。活躍の舞台を想像すると、1600〜2000mに適性があると見ていますが、そうなるも皐月賞や南関のダート三冠まで視野に入ってくるのではないのでしょうか。先に挙げたレースのいずれかは勝ちたいと思っているので、その目標に向かって厩舎内はもちろん、牧場スタッフにもこちらの意思を伝えるなど、小まめに情報を共有し、より良い競走成績が残せるよう頑張ります。

テイルオブザキャット	Storm Cat
ジオポンティ	Tale of the Cat
Gio Ponti	Yarn
鹿 2005	チベタスプリングス
	Alydar
	Chipeta Springs
	Salt Spring
	Awesome Again
	Baby Zip
	Tremolino
	Sue Warner
	Halo
	Wishing Well
	*トニービン
	*ビューバーダンス
	Kingmambo
	*マンファス
	Nureyev
	Dream Deal

Mr. Prospector:SS×M5 Sharpen Up:SS×M5



管理予定調教師

矢作芳人調教師(栗東)

◆1961年3月20日生 ◆2005年開業(20年目) ◆JRA通算856勝 ◆JRA重賞58勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- コントレイル:クラシック三冠、ジャパンC(G1) ●ディーブアブリランテ:日本ダービー(G1)
- ラヴズオンリーユー:オークス(G1)、BCフィリー&メアターフ(米G1) ●リスグラシュー:有馬記念(G1)、コックスプレート(豪G1)
- パンサラッサ:ドバイターフ(首G1)、サウジC(沙G1) ●マルシェロレーヌ:BCディスタフ(米G1) ●リアルスティール:ドバイターフ(首G1)
- モズアスコット:安田記念(G1)、フェブラリーS(G1) ●フォーエバーヤング:全日本2歳優駿(Jpn1)、UAEダービー(首G2)



ファミリー(母系)

母の父 **ハーツクライ**は千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。主な産駒:リスグラシュー(有馬記念-G1)。**【BMS:主な産駒】**エフフォーリア(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、タガロア(MRCブルーダイヤモンドS-G1)、ケイデンスコール(マイラーズC-G2)、インダストリア(ダービー駒チャレンジT-G3)、シーズンリッチ(毎日杯-G3)、ライオットガール(レバードS-G3)

母 **ラーゴブルー**(14 ハーツクライ)入着、南関東公9勝、マリーンC-JPN3(D1600m)、東京シンデレラマイル(D1600m)、しらさぎ賞(D1400m)、JBCレディスクラシック-JPN1 4着。産駒 オコタンペ(21 牡 栗 *ニューイヤーズデイ) 1勝、[Ⓢ]エビファランド(22 牝 鹿 エビファネイア)未出走

祖母 **ベネンシアドール**(06 キングカメハメハ)不出走。産駒 **デニムアンドルビー**(牝 ディープインパクト) 3勝、フローラS-G2、ローズS-G2、ジャパンC-G1 2着、宝塚記念-G1 2着、同5着、阪神大賞典-G2 2着、チャレンジC-G3 2着、オークス-G1 3着、秋華賞-G1 4着、エリザベス女王杯-G1 5着、中山牝馬S-G3 5着

祖母 **キタノコマンドール**(牡 ディープインパクト) 2勝、すみれS-L、皐月賞-G1 5着。種牡馬 **ダノンギャラクシー**(牡 ディープインパクト) 3勝、本栖湖特別 **ヤマノフェアリー**(牝 ディープインパクト) 2勝、春菜賞

曾祖母 *フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev)米国産、英1戦。産駒 **トゥザヴィクトリー**:最優秀古牡馬、6勝、エリザベス女王杯-JPN1、阪神牝馬特別-JPN2、**トゥザグローリー**(日経新春杯-G2)、**トゥザワールド**(弥生賞-G2)、**トールセンビクトリー**(中山牝馬S-G3)の母、**リオン**(セントライト記念-G2)、**メドウラーク**(七夕賞-G3)の祖母

サイレントディール:中央・佐賀[Ⓢ]7勝、武蔵野S-G3。種牡馬 **ビーボジティブ**: 2勝、南関東[Ⓢ]1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着。**トリップ**(京都2歳S-L)の母 **フェアリーダンス**: 4戦、入着。**フェアリーホルカ**(中山牝馬S-G3)の母 **ピスクドル**:入着。**オウケンビリーヴ**(クラスタC-JPN3)の母、**プロフェット**(京成杯-G3)、**クラージュゲリエ**(京都2歳S-G3)、**アイシジャイアント**(JBC2歳優駿-JPN3)の祖母 **フィエラメンテ**: 6戦。**アンモシエラ**(ブルーバードC-Jpn3)の祖母

配合診断

大物の登場が想起される父との確信的な配合、砂路線の改革期に適した期待値と存在感

母ラーゴブルーはマリーンC(Jpn3・ダ1600m)の勝ち馬。3代母フェアリードールを起点とするファミリーは、デニムアンドルビーをはじめ多くの活躍馬が出ています。このファミリーのドレフォン産駒といえば、未勝利-特別を連勝したドンデンガエシがいます。また、この牝系とStorm Cat系種牡馬の配合馬には、ブルーバードC(Jpn3・ダ1800m)を勝ったアンモシエラ、ダートオープンのサンライズウルスなどがいます。2代母ベネンシアドールはNureyev 4×2ですが、母方にNureyevの血を引くドレフォン産駒はニックスで、勝ち馬率52%、1走当賞金211万円は、ドレフォン産駒全体の成績(勝ち馬率41%、1走当賞金168万円)を凌いでいます。このパターンにあてはまるドレフォン産駒ですから、デシエルトのような芝・ダート兼用の大物を期待したくなります。